



ENJOY ALPINE CLIMBING

中級だより

これからアルパインクライミングを目指す人のための学校
※無雪期 「中級登山学校」

岩登りの技術を中心に、ロープワーク、レスキュー技術、自然条件に対する判断能力、
体力強化、山の生活技術など、総合的に学ぶ様子をスタッフよりお伝えします。

Vol.8

今月号は、中級登山学校の集大成となる修了山行の第二弾「錫杖組」のレポートと
厳かに行われた修了式と賑やかな謝恩会の様子をお伝えします！

修了山行:錫杖組

受講生 上村さん(豊中労山) : 寺岡コーチ(パッカス)、田村コーチ(モントレイ)パーティー

受講生 小南さん(武庫労山) : 森浜コーチ(山歩溪)、松本(雅)アシスタントコーチ(このはな)パーティー

受講生 深尾さん(豊中労山) : 安藤コーチ(豊中労山)、梶原アシスタントコーチ(このはな)パーティー

受講生 宮田さん(乙訓山の会) : 朝日コーチ(豊中労山)、市川(義)スタッフ(このはな)パーティー

舛井コーチ、白川コーチ、大森コーチ、平野アシスタントコーチ、池田スタッフ、菊地スタッフ、岡林スタッフ

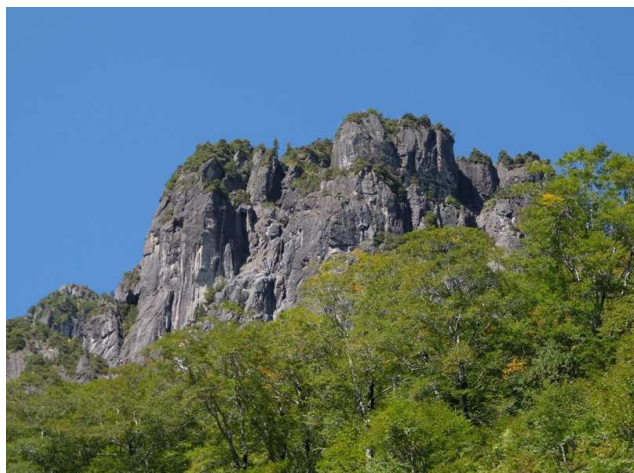
【9/22(土)雨】 午前4時半ごろ、雨の中、奥又白組と屏風組のタクシーを見送り、中尾高原口駐車場で朝の6時頃までバス内で仮眠するが、雨は一向に止む気配が無い。午前11時ごろがバスのタイムリミットだ。この雨では錫杖へ行く途中の川が渡渉できないかもしれない。そこで、選ばれし勇士4名が往復1時間かけて渡渉ポイントの偵察に行ったが、濁流で涉れないとの判断。コーチとスタッフが話し合った結果、テント6張り19名と人数が多いこともあり、泣く泣く近くの「合掌の森中尾キャンプ場」に泊まる事にしました。

素晴らしい温泉の露天風呂あり、温泉卵あり、ビールありいつものテント泊から比べると天国のような場所でした。(もちろん、各自実費でした。。。)

【9/23(日)晴れ】 天国の代償は、超早朝出発でした。キャンプ場から錫杖に行かねばならないので、真夜中に起床し、朝食後テントを撤収し、ヘッドランプで行動開始！！1番早いパーティーはなんと朝の2:50出発！！渡渉ポイントは昨日より水量、水の流りはマシになっていましたが、靴を脱いでの渡渉となりました。

重い荷物を担ぎ汗だくで朝日に輝く錫杖岳を見た時は、ようやく来たんだ！と感動しました。しかし、時間の猶予はありません。テン場に着くや否や、素早くテントを建

て、取付きに行き、登攀開始です。上村パーティーは「見張り塔からずっと」、小南パーティーは「左方カンテ」、深尾パーティーは「1ルンゼ」、宮田パーティーは「左方カンテ」「1ルンゼ下部」を。昨日の分を取り返すべく精力的にみな



さん登攀されておりました。登攀中、後ろを振り返ると、西穂高からジャンダルム、さらにその先までのびる穂高連峰の景色が素晴らしかったです。

【9/24(月)晴れ】本日で修了山行も終わりです。深尾さんには安藤コーチに代わり白川コーチに付けてもらいました。全パーティー、午前中に登攀とテントの撤収をこなして下山し、時間どおりバスへ乗車できました。ひらゆの森でこの3日間の奮闘のせいでしょうか、陽に焼けて少し薄汚れた感が漂う奥又白組と屏風組と合流しました。入浴後、全員で集合写真を撮り、柳川校長を最後の胴上げ。帰阪のバス車内は、涙と笑いでいっぱい反省会の後、カラオケ大会と化し、大盛り上がりでした。

修了式：10月3日(水)19:30

今年は、9名が無事に修了することができました。

3月25日の六甲山での歩荷の入校査定をへて3月28日の開校式からはじまり修了式までの半年間、受講生の皆さんにはあつという間だったでしょう。(でもね、スタッフは長く感じるのだよ～)

柳川校長も最後の仕事として、一人ひとりに熱く修了証書を渡しておられました。修了証書を手にした受講生の顔は、やり遂げた満足感があふれていて眩しかったです。

修了することも大切かもしれませんが、中級登山学校40期生の同期という横の繋がりや、コーチ、アシスタントコーチ、スタッフとの縦の繋がりが出来たことが一番の宝物だと私は思います。(ファイト！ミキドン！)

厳かな修了式が終わると一転して、賑やかな謝恩会のはじまりです。今年のテーマはメキシカン！！！！受講生全員がメキシコ人となり、美味しいタコスを振舞ってくれました。



今年で柳川校長は校長を引退され、穏やかなコーチに戻ります。中級登山学校の校長を4年間続投することは、体力、精神力共に大変な事だったろうと思います。4年間、ありがとうございました！！そして、来年はコーチとしてのご活躍をお待ちしております。